

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 2901

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	島根県立大学			科目開講 キャンパス	浜田キャンパス	
2. 科目名	正式科目名	総合政策概論			クラス名	-
	副題				配当年次	2・3・4
	旧科目名					
	学問分野	番号	22	名称	政治学	
サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群	
3. 担当教員名	松尾 哲也 他					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	春学期		
6. 開講期間 曜日・時間	29年 4月 4日（火）～ 29年 7月 11日（火） 火曜日 9:00～10:30					
個別開講日	1回目 4/4	2回目 4/11	3回目 4/18	4回目 4/25	5回目 5/2	6回目 5/9
	7回目 5/16	8回目 5/23	9回目 5/30	10回目 6/6	11回目 6/13	12回目 6/20
	13回目 6/27	14回目 7/4	15回目 7/11	16回目 /	試験日	7/25
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 ( ) ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	人 ( )		9. 定員超過時の 選考方法			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>現代の社会システムは専門分化した多様な知識の体系に支えられており、現代の諸課題については、人々の多様な価値観・選好・利害が複雑に交錯している。そのため、一つの学問領域では解決できない複雑な課題が増えつつある。そうしたなかで、「総合政策学」の主要な目的の一つは、複雑化した現代の社会システムのなかで、多様な知を融合ないし結合させて、課題を発見し、その解決策を探求することである。</p> <p>本学は、「地域」と「国際」という二つの領域を基軸とした教育を展開している。そのなかで、「地域」というフィールドのなかで政策に取り組むことは、私たちの生活圏に関連する課題を発見し、その解決策を考えることである。「国際」というフィールドのなかで政策に取り組むことは、私たちの生活圏の外部環境に関連する課題を発見し、その解決策を考えることである。グローバル化の趨勢のなかで、その二つのフィールドは、相互に関連し、交錯している。</p> <p>生活圏から外部環境に至るまで、多様な課題が交錯し、山積している現状を前提として、「総合政策学」の基礎理念を学ぶこと、そして課題を発見・解決する分析枠組み、視点、活用可能なツールを習得し、政策を立案・評価する基礎的な力を習得することが本講義の目的である。</p> <p>なお、本講義では、特定の課題に複数の学問領域の教員がアプローチする授業を導入することで、国内外の社会的課題に対する多様な分析概念と分析枠組みを理解する機会を設ける。</p>					
11. 試験・評価方法	①毎回の作業シート（10%）②ペーパー・テスト（主に知識を問う 45%）③政策評価・作成コンテスト（45%）					
12. 別途負担費用	特になし					
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	